

3月6日(火) 16:40-18:40

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター  
4階 小会議室(401)

# 「北鎮」とロシア

—日本陸軍の対外戦略に見る旭川第七師団

## 1. 関口 高史 (防衛大学校准教授)

「第七師団の戦略的価値の変遷：  
戦略環境に応ずる任務・役割の変容」

## 2. 高本 康子

(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター共同研究員)

「日本近代の記録メディアとしての旧陸軍資料  
—旭川第七師団資料を中心に」

科研費

KAKENHI

基盤研究 A(25244025)

「比較植民地史：近代帝国の周縁地域・植民地統治と相互認識の比較研究」

挑戦的研究 (24520049)

「旧日本陸軍遺品資料における「大陸」諸宗教表象の研究」

連絡先 高本康子 [ykomoto@slav.hokudai.ac.jp](mailto:ykomoto@slav.hokudai.ac.jp)